

## 日本歯周病学会第19回歯科衛生士教育講演会の報告

特定非営利活動法人日本歯周病学会歯科衛生士教育講演Bを以下のように開催いたしました。

**研修会名：**日本歯周病学会歯科衛生士教育講演B(社団法人日本歯科衛生士会第3次生涯研修)

**主催：**日本歯周病学会(歯科衛生士関連委員会)

**協力：**福島県歯科衛生士会

**日時：**平成21年10月4日(日)10:00~15:00

**場所：**ビッグパレットふくしま(3階・中会議室B)(郡山市安積町日出山字北千保19-8TEL024-947-8010)

**演題：**『歯周病の診断・治療・予防のスキルアップにつながる歯科衛生士として知っておきたい基礎知識  
～プラークコントロール・咬合診査・エックス線写真読影を中心に～』

**講師：**日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会委員 鶴見大学歯学部 歯科保存学第二講座 講師  
鈴木丈一郎

**日程：**9:30 受付

9:55 開会

10:00~12:00 講義「歯周病の成因・プラークコントロール」

12:00~13:00 昼食

13:00~13:40 講義「咬合に起因する様々な症状・咬合診査について」

13:40~13:45 休憩

13:45~15:00 講義・実習「エックス線写真読影」

講義「治療計画立案上の注意点」

質疑応答 閉会

**内容：**受講生は131名の歯科衛生士及び歯科衛生士学校教員であった(内9名が認定歯科衛生士取得者)。午前中は、歯周病の成因・プラークコントロールの実践についての講義、午後は、咬合に起因する様々な症状・咬合診査・エックス線写真読影についての講義後、エックス線写真読影の実習を行い、最後に実例をまじえて治療計画立案上の注意点の講義を行った。講演後のアンケート結果から、咬合診査、エックス線写真読影についてのさらなる講義・実習の要望が多く、同項目の必要性が感じられた。受講後、認定歯科衛生士を取得したいと希望する者は58名(44.3%)であった。

以上

文責 日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会委員 鈴木丈一郎



受付



会場



読影実習